

講座概要

講師 宮川 彰（首都大学東京名誉教授）

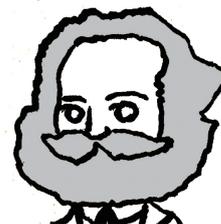
日程 2024年10月6日（日）より全12回毎月第1日曜日13時～17時

講座会場 エデュカス東京（JR市ヶ谷駅より徒歩7分）表面地図参照

※会館側の都合により使用できない場合は代替会場となります。

テキスト 『資本論』第二巻邦訳本（原ページ付）は各自でご用意下さい。

その他は講師作成の要綱・資料を配付します。



講義内容 1月13日（月・祝）と5月6日（火・祝）は第一日曜日ではありませんのでご注意ください。

回	月 日	『資本論』第二巻の目次、内容
第1回	10月6日	エンゲルス編集「序言」。遺稿材料の編集方針。マルクス剰余価値説の特色。
第2回	11月3日	第1篇 資本循環論① 第1章貨幣資本の循環図式〈商品・貨幣とはなにか？〉
第3回	12月1日	第1篇 資本循環論② 第2-4章三つの循環図式〈剰余価値生産のしくみ〉深掘り
第4回	1月13日	第1篇 資本循環論③ 第5-6章「純粋な流通費」と交通・通信情報業の相違
第5回	2月2日	第2篇 資本回転論① 第7-11章回転時間・数、回転循環。スミスら学説史
第6回	3月2日	第2篇 資本回転論② 第12-17章回転の運動、可変資本の回転、剰余価値流通
第7回	4月6日	第3篇 再生産論①「社会的総資本の再生産と流通」第18-19章緒論、学説史
第8回	5月6日	第3篇 再生産論② 第20章単純再生産(1)経済の“持続可能性”の基本
第9回	6月1日	第3篇 再生産論③ 第20章単純再生産(2)諸学派「躓きの石」諸論点、再生産論争
第10回	7月6日	第3篇 再生産論④ 第21章蓄積と拡大再生産(1) 拡大再生産の基本諸条件
第11回	8月3日	第3篇 再生産論⑤ 第21章蓄積と拡大再生産(2) 崩壊論争・恐慌論争。
第12回	9月7日	第3篇 再生産論⑥ まとめ経済の持続的発展と未来社会。経済の再生プランほか。

募集要項

募集人員：30名（定員60名会場使用）先着順、定員になり次第、締め切ります。

Zoom受講できます。後日、YouTube配信も行います。

受講資格：『資本論』に興味のある方はどなたでも受講できます。

講座運営に支障をきたす方はお断りします。

受講料：30,000円（35歳未満は24,000円、学生は10,000円）

振込先：ゆうちょ銀行（記号）10970（番号）18378981口座名義：トウキョウシホンロンコウザ

申込方法：①下欄の「参加申込書」に記入の上、FAX（03-3963-9226）で。②下欄の内容をメールで。shihonrontk2@gmail.com ①か②の方法でお申し込みください（郵送はありません）

『資本論』講座東京協議会 HP <https://sihonron-tokyo.net>

✂ ----- cut

2024年『資本論』第二巻講座 ガイダンス・本講座 参加申込書 申込日 月 日

ふりがな		年齢	メール アドレス	
氏名		歳代		
住所	〒		電話	
該当箇所	○	ガイダンス 本講座	会場 Zoom YouTube	受付 / 支払